

問5の「このままではいまある公共施設のすべてを維持することは不可能です。どのような対策が必要と考えますか」に対して、自由記載欄に寄せられたご意見をまとめました。

※ 誤字・脱字など多少の修正をし、極力ご意見の原文をそのままに掲載しています。

目 次

本取組みに対する意見	1
使用料・減免の見直しについての意見	3
統廃合をして総量を減らすことについての意見	4
施設分類ごとの取捨選択に関する意見	6
民間活用についての意見	6
他の手法についての意見	7
管理・運営についての意見	9
施設の維持についての意見	10
交通の確保についての意見	10
その他のさまざまな意見	11

【本取組みに対する意見】

- 充実を図ってきた諸公共施設を公営で維持していくことは不可能。必要性の検討と選択を進めることは待ったなし。市民も理解すると思います。
- 統計的に数字のみで判断するのではなく、利用頻度が少ない施設でも、その近隣住民にとっては大変重要と思われる。若者にもっと夢を与えてほしい。
- 廃止も売却も費用がかかる。人口減少の現状に民間が受けることも非現実的。耐用年数も残りわずかで売却や賃貸も困難。
- 市民が利用しやすい施設を一番に考え、活用されていない施設は関係者の意見を聞き改善策を考える。
- 施設で働いている者のアイデア・サービス精神が足りない。廃止する前に生かす方法を考えるべき。
- 行政とはいえ経営です。収入源と企業誘致とか観光施設等の整備により人口増による少しは夢のある行政に努力するべきでは。
- 利用頻度のみの判断では、人口集中地ではない場所から廃止が進む恐れがあり、地元の理解が得られない。複合施設として各地域の拠点となるものを残す。
- 経営状態を見直すこと。どこに無駄があるかつきとめ対策を講ずる。人口減の地域の施設の何を見直したらよいか、職員の給与等の見直しも必要では。収支が赤字でボーナスが支給される会社はあり得ない。
- どんな施設が必要だったり不必要だったり、時代と共に変わっていくと思う。これまでの考えにとらわれずに取捨する必要があると思う。
- 検討委員会を立ち上げ検討していると思います。税金に見合ったサービスの提供がいいのでは。必要のない施設は民間に売却すること。税収入の範囲、規模の節減を望む。
- 施設ごとに廃止してよいか、維持するべきかを丁寧に調査し、市民の意見を聞く。
- 公共施設ゆえにすべてを管理主体である自治体が管理運営しようとするといろいろと予算面を主として無理が出てくるのであって、一定程度地域コミュニティに委託（無料も可）して管理運営を願うように弾力的な考え方で維持することでよろしいのではないのでしょうか。むろん、定期的な監理チェックは必要であるが、地域なり集落・利用者の責任を持たせることは重要な意義がある。

●躊躇せずサービスを見直し、施設を統廃合し、利用頻度の少ない施設は廃止又は修繕をやめ、民間への委託を検討するといった対策を進めることです。40年後を担っていく若い人たちの意見をよく聞き、実効化することが有効です。

●合併前の市町村の施設数が大きな負担になっていると思うが、“見直し”にあたっては機械的な判断はしてほしくない。維持費の民間（自治会とか）との分担など地域との可能な範囲を探るべきである。

●市民（住民）の立場での考え方を重視すること。運営コストを下げるため、第一に人件費・市職員を減らす。徹底的に効率向上を図る。正職員数を減らし、臨時的職員で行政活動を担うよう職員管理指導を実践していくこと。そのことで重要公共事業を維持していくべきである。

●新しい施設、古い施設をきちんと分けて、新しく耐用年数の長いものは無駄なく生かす。古くて維持が大変なら廃止して解体するなど整理整頓していくべき。※まだ新しいものを壊したり、古いものを無理やり残していたことが今まで多かった気がする。

●人口減少を含めて市町村合併の弊害ではないか。建物及び施設は住民の近くに存在するから利便性がある。無くせば良いというものではない。できるだけ存続させてほしい。

●公共施設の目的を的確に判断し、真に必要な施設のみを残すべき。そして単純な使用料の値上げは控えるべきだと思います。何のための公共施設なのかを広い視野で判断する英断を市長、議員には求められるのではないのでしょうか。

【使用料・減免の見直しについての意見】

- 冷暖房・照明などの付帯使用は減免しなくてよい。担当部署によって使用料や減免の適用がいい加減である。
- 施設の統一料金。職員過剰人員の見直し。
- 使用する人が負担するべきだと思います。使用する人は市民の一部に過ぎず。
- スポーツ、博物館・記念館、文化ホールの減免はやめる。衣川荘は残してほしい。地区センター・集会所はとても大切。
- 消費税が高くなったばかりなので値上げは苦しく感じます。
- 値上げすることで施設を維持することはその場のぎだだと思います。
- 利用者が多い施設は値上げをする。
- 市民や利用団体が利用しやすいような値下げ、減免の工夫を。残すべき施設や統廃合したときに、中核となるような施設の充実を。
- 利用団体の利用料で維持する。無理なら民間や個人の貸事務所、作業場として利用・維持する。
- 利用料の値上げ、無償施設を有料化。
- 使用料の減免を見直す。文化会館等それぞれ同じようなことをしないで事業の大小とか内容等で分ける（音楽専用とか劇専用とか etc）。
- 少なくとも付加使用料（冷暖房、電気など）の減免は全く不要。家にいてもかかるもの。我が家は個人として施設を利用する機会が多いので、使用料、付加使用料とも減免なしで利用していますが、納得して支払っているつもり。団体だからと言って全て公益性があるとは限らず、楽しみや趣味の延長で活動している団体が多いと思うのに、減免というのは納得いきません。利用していない多くの市民の税金で一部の人の生活に充実感を与えるのはおかしい。
- 値上げすることによって増々利用者が減ると思う。逆に値下げをして利用しやすくしたらいいと思う。
- 数量を減らさず、今現存している施設の修繕、改善をしてほしい。そのためには受益者負担も必要と思われる。各地域における活動の場所を廃止してほしくない。

【統廃合をして総量を減らすことについての意見】

- 施設の統廃合を進め、総量を減らすことは、紫波のオガールプラザからもわかるように可能ですし、市民の利便性からも必要だと思います。自分の施設の目先の利益を追求するのをやめて、広い視野で話し合ってほしいです。
- 博物館・記念館は統廃合し、分野別にまとめてしっかりと観覧・学習施設として再編するべき。また集客力のあるイベントを民間活用しながら収益も UP するべき。
- 記念館の場所が別々にあり、駐車場も入りにくい、一か所に集め集客したほうが良い。
- あまりにも施設が多すぎ、老人も多くなり益々利用しない施設が増えてくる。屋内施設は修繕するより統廃合で金がかからないようにしないと今後大変なことになる。空き家も多く色々と心配なことばかり。
- スポーツ施設、記念館等を各一か所にして、他を廃止して経費を削減。保養施設は民間売却が妥当。観光等を考えた場合、民間でのいろいろな営業努力で良い結果が出そう。
- 同種の施設が各所にあるので、利便性の高いところに集約する。
- 施設の統廃合・整理を行い、経費を急激に減らすこと。市民説明は必要。
- 小学生の偉人館見学も含め水沢三偉人記念館を一か所にまとめたほうが良い。
- 学校の統廃合は地域の合意があればやむを得ない。
- 地区センターと分館2つはいらない。地区センターだけで良い。職員もいないしパート2人で良い。
- 似たような施設は統合し、余った施設は売却か避難場所に。
- 公共施設を利用していない年代は豊かな人が多い。車も持っているので統廃合を勧めます。
- 民間売却か施設の合併・廃止しかない。
- 支所、公園、図書館、文化ホール等の統廃合を行うべき。
- 市としての文化ホールとしてひとつにまとめたなら、もっと活動できるのではないのでしょうか。入れ物の一本化で。

●文化ホールは収容力がある程度あり、維持費が低く、交通の便も比較的良いものを市全体で一つ選び、切れ目なく活用して効率を上げ、それ以外のホールは廃止する。

●文化会館が4施設あるのは異常！一つで良い。Zホールのみ。4施設あるので予算が分散し、コンサート等の催物の質が他市に比べて落ちている。

●奥州市の偉人に関する施設を一つにまとめ、地元も子供たちや観光客を呼び込む施設として奥州市の活性化を図る。利用率の低い地域の施設は安易につぶすのではなく、更に地域の活性化を図る企画を立案する。

●記念館3か所は多すぎる。偉人記念館は一つに集約。温泉も民間に売却。市職員を減らすべき。

●公共施設の縮小化、共同化。

●観光地を増やす。目玉の施設をつくる目的の統廃合、民間売却、賃貸が必要。地区センター、体育館、小公園は地区には必要。共通の大型公園、体育館、スポーツ施設、図書館は統廃合が必要。

●施設の統廃合にもお金がかかるから、総量は減らさなくて、何か別の活用を。

●施設を統廃合して公民館（地区センター）にまとめる。場所が集まることで外部のカフェ（場所を一部貸す）などやってもらうことで市民の孤立も防げ、お互い利益も入るので Win Win ではないでしょうか。

●早期に廃止すべき施設を決定し、統廃合を進めてほしい。

【施設分野の取捨選択に関する意見】

- 知的で文化的なものを残す。学問を推進すべき。
- 観光・保養施設～温泉・スキー場など→不要→民間へ。病院→私立で OK。総合体育館→必要。
- 長い老後期間にとって地区センター・集会所は大切な施設。若者にとっても魅力のある施設も大事。
- 地区センターは使用料の減免をやめても維持すべき。体育館は使用に応じて統廃合してもよい。
- お金がない中運営していくのは大変とは思いますが維持していくのがいいと思います。
- 設置の目的に達しない施設を早期に解体してから次のプランを考えてほしい。

【民間活用についての意見】

- 無駄なものは作らない。収益予想がなければ維持できない。民間の感覚で。
- 温泉施設はあまりにも多く民間でやるべき。市の職員もいまの3分の2くらいでもいいのでは。
- 公共施設に勤務した経験があり、ひとは民間に譲渡されたところだった。民間・団体は趣味嗜好が強く一部の客しか来なかった。生活するものとしては勤務時間短縮により大変でした。移譲先の民間のチェック・見極めをお願いします。
- 温泉などは民間に売却する。
- 民間とバッチングする施設は、民間の力を活用すべきである。
- 民間の活用応用として、北上のさくらホールが参考になる。花巻の総合体育館や公園も。
- 保養施設は民間で運営すべき（可能なスポーツ施設も）。
- 民間委託。集中・集約する。
- 施設を廃止することによって、私は統合することによると今までより通う距離が遠くなり、車も所有していないので交通が不便。コミュニティバスも一日2回しか走らないので、ほぼ利用できない。民間委託させる。他の市町村もやっている。

【他の手法についての意見】

●クラウドファンディング

●学校跡はどの様に、利用方法は荒れないように、生活居宅等は考えられないでしょうか？ または会社設立等。

●1日に5、6人しか来ない診療所は廃止し、タクシー券など配布して統合したほうが良い。

●施設の管理を利用団体に委託する。

●公共交通を整備し、施設数を減らし充実した施設を整備する。中途半端な市民病院は必要ない。同じ税なので県立一本で進めるほうが良い。中途半端な病院に若い医師は集まらない。

●水沢公園以外または子供たちの住宅地以外の公園を駐車場またはコンビニに転用する。

●近くにコンビニがあるトイレは、コンビニに委託料を支払い公共トイレの役割を担ってもらって、トイレを閉鎖するなど取り組みやすいところからモデル的に始めてもいいと思います。

●利用者が年間2桁以下は利用停止し売却または避難所に。

●公共施設を総合的に維持管理する担当課、技師等を設置する。各担当部署が所管すると人件費、予算等が分散してしまうので、一般事務を減らして技術職を任用する。

●新しく施設を設置し、他の県からの利用者により収入を増やす。総合運動公園や合宿所のような施設も作って見たらよい。スポーツ施設の場合、古い施設はそのまま修繕をしない。

●催事の積極的なPRの必要性。インストラクターの積極的な確保。

●ふるさと納税で観光地、歴史的建造物、児童施設等の支援費を集う。返礼品は市内で利用できるプレミアム商品券。市の名産、空き家整備、墓清掃といった地元を離れている人へのサービスが良いと思う。

●クラウドファンディングで市民以外から支援者を集う。観光地、歴史的建造物の修繕維持費として支援を集う。返礼品として入場料無料券や支援者限定のグッズが良い。

●撤去費を修繕費に振り替えて、施設寿命をさらに20年延ばす。という方法もあるのです。行政側の工夫が必要です。

●夜の健康スポーツ等は学校の体育館などを使用できるようにする。

●生産性のない施設は廃止すべきと思う。

●国に働き掛けて解決策を求めてもいいのではないですか。

【管理・運営についての意見】

- 職員の再就職先に公共施設を使っていますね、やめてほしい。民間に管理・運営をしてもらうこと。
- 指定管理者制度の拡大
- 水沢病院の今年の収益を見ると収益が下がっているのに費用が上がっている。これ以上はもたない。県立病院への機能の集約が必要。
- スポーツ施設は、土日祝を開けないと利用したくても利用できません。
- 公共施設の維持管理が不可能とありますが、市の施設で管理の悪さ、赤サビ、ペンキ、草刈がなされていないのは管理怠慢です。民間に委託しても維持管理料に跳ね返る。職員でできる仕事はやること。管理委託しても職員は減らない。
- 見分森公園の遊具を見て感じますが、あんなにも景色も素晴らしい公園が、思い切り楽しめない状況です。あそこまで劣化してしまう前に市の職員の方やボランティアを募ってサビを抑えるためにペンキを塗る、修復できそうな部分はする、週に一度決めて続けられたら経費は抑えられるのではと、素人ですが感じています。
- 魅力ある地域に合った施設運営を、利用を、ただ待つのではなく呼び込む運営も大事。
- 利用日程がないときは閉館とし、支所で管理する。有料になるとお金がないので利用したくても…むりできない。
- 定期利用団体が運営団体を作り、その団体が管理する。施設の運営をしたい団体がいない場合は、その施設を廃止する。
- 配管の管理をすることで、建物の管理費を削減（赤さび防止策）。地域活性化のため無償貸出する。
- 土地を借りて施設を建てて利用していること自体をやめる。永久的に賃料を払うのがもったいない。市内には多く、他市町には少ないような。

【施設の維持についての意見】

- 公園があるのは良いことだが整備できていないところが多い。作ってほったらかしが多い。
- 最低限の維持修繕費で、できる限り維持する。
- ハコモノを維持管理する費用が大きすぎるので減らして、これ以上増やさず、大事に使って長持ちさせるのが良いと思います。
- どれも全て必要な施設です。公共施設を充実させて人口増加に力を入れてほしいです。
- 施設の改廃については常に利用記録簿等の状況から判断するべきであり、地域の特色を生かした年金層からの意見を参考にしながら維持管理をするべきだと思います。
- 新しい建物を作らない。現在あるものを大切に使う。

【交通の確保についての意見】

- 地区センターに行きやすいように交通の手段を。
- 交通のことを考えてもらいたいです。
- そもそも交通の便が悪い。金ケ崎のように安いバスで公共施設を廻り、また高齢者はもっと安く利用できるようにすれば行けるはず。ポイント制度など、もっと頑張ってやってください。
- バス路線で黒字化できそうな路線に設定しなおす。温泉→コンビニ→イオンなど。
- 施設の統廃合をすすめ、そこにルートバスが必要。プール、図書館、多目的な大小ホール、カフェが入居。
- 施設の廃止、統廃合をすすめるのなら、交通手段の確保と併せて対策を練ってほしい。交通手段のない人にとってやさしい街づくりをお願いします。
- 施設の数減らしても、誰もが利用しやすい足の確保を。

【その他のさまざまな意見】

- 自分自身の趣味や行動を大切にしている。各々の内にあることを尊重する。押しつけを感じる行事がある。
- これからは公共施設の充実が益々求められる。
- 介護の時代になっているので老人ホームを増やしてはどうか
- 旧水沢東中の土地・建物を売却する。あるいは使用料を徴収する。
- 市職員の半分は減らす必要がある。人口減だから当然のこと。
- 施設によってそれぞれの利用目的があるはずです。
- 統廃合により使われなくなった場所をシニアと幼児が一緒に楽しめるようにしたらいいのでは。そのためには値上げすることも売却することも良とする。
- 市内の公園は近隣自治体や他県に比べ魅力が少ない。活用される施設にしてほしい。
- 老人、病院、子どもを優先。成人のお楽しみの施設は後回しにする。
- 地方の施設を閉鎖する。
- 存続 → 建替えの場合、デザイン性よりも利便、メンテナンスがかからない耐久性が高く、身の丈、必要最小限の規模をトータルで検討してから建てるなど他市を参考にしてもよい。
- 立地条件も利用率に大きく関係している。しっかりリサーチを。
- 合併したことで地域の住民、福祉、医療のことを市職員がわからなくなっている現状と思う。地区の人たちが安全に安心して使用できるものはその地区に残してほしい。管理している職員の給料が高すぎるから維持できない要因のひとつと考える。
- 中心地から遠方は切り捨てないでください。歩いて行ける複数は統合可と思う。
- エリアを決めてコンパクトシティを目指す。せっかく奥州市になったのに旧市で同じような施設がありますね。

- 全体的に人員減を行うべき。民間と比べて多い人員です。
- 福祉より「目玉政策的」に作った施設こそ、処分するべき。
- 水沢病院を廃止。地域医療は県と民間に任せるべき。
- 設置の目的に達しない、または赤字施設を民間に売却または廃止を検討するべき。議員の皆さまも地元のために尽くすなら、早く手放すことを意識してほしい。足かせになっていると感じる。議会で将来性のある議論をしてほしい。統廃合はもちろん、長寿命化計画と併せて考えてほしい。
- 利用者の人数を明確に調べて、多いものは残す。
- 無駄な施設が多い。年寄りばかり集めても、噂話でストレス解消にならない。
- 衣川荘は売却できるうちに売却したほうが良い。高立地にもかかわらず収益を上げられないのは大問題だと思う。従業員の士気も低く早く廃止したほうが良い。
- 民間と考えてもなかなか相手様がいない。一分の補助をする。
- 施設の人の笑顔が必要です。役所の顔で接しても、また行ってみたい、利用したいという気持ちになりません。
- 水沢病院をなくす（先生もいないし）、医師の奨学金制度も生かされていないようですし。江刺保健センターは江刺総合支所内に移転しては。空きスペースがもったいない。
- なかなか知恵が浮かびません。誰か知恵のある人、創造力豊かな人、意見出してくれないかな。屋内スポーツ施設は学校の体育館を整備開放することはできないかな。
- 維持できないところはそのままにしない。例えばZアリーナは老人リハビリ施設にして高齢者も利用できる場所にするとかにすれば異世代の交流もできると思う。
- 人口減で利用者の少ない施設を水沢に集中したいんですね？
- 公共施設を減らす前に公務員の給与を見直すべき。利用率と維持費を施設ごとに公表し、市民に存続の是非を問う。
- 公園、広場。子供たちが外で遊べるよう遊具が必要である。病院の時間待ちが長い。婦人科、産科、小児科が少ない。もう少し病院のありかたを考えるべきである。休日診療所は無意味である。

●市立病院は奥州市の規模で維持できるものではないと思います。胆沢病院、江刺病院の県立を確保するためにも、市立病院はなくすべきです。

●スポーツ施設は市民の健康増進に。競技団体等の連携を深め、スポーツ人口の拡充を図る。利用者待ちの運営から営業で利用者・利用パターンを多様化する。

●公務員減らす。